

離婚判決謄本抄訳文記入上の注意

- 以下の項目の内容について日本語に訳して記入してください。

1. 裁判所名

該当する箇所には☑してください。メリーランド州およびバージニア州につきましては、空欄に巡回裁判所の所在地である郡（c o u n t y）または市（c i t y）の名前を記入してください。コロンビア特別区は、上位裁判所になります。

2. 3. 夫／妻の氏名

- 判決謄本に書いてあるとおりに訳してください。
- 外国人の氏名は、日本式の順番で書いてください。名については、ファーストネームを先に、次にミドルネームの順に記入してください。
- 判決謄本上の氏名が戸籍に記載の氏名と相違がある場合は下記の例に従い空欄にその旨をご記入ください。

判決文の配偶者のミドルネームの一部が「M」と記載されている場合：

《例》 ラスト、ファーストミドルとラスト、ファーストエムは同一人物です。

国籍 配偶者の国籍をご記入ください。

原告・被告の別 原告（plaintiff）被告（defendant）のどちらか該当するものに☑してください。

4. 未成年の子の親権

日本国籍である未成年（18歳未満）の子の戸籍上の氏名をご記入ください。外国籍しかない子の氏名は「なし」と書いてください。

5. 離婚判決確定日

ご自身でご確認の上、正確な日付けを記入してください。

翻訳者氏名

姓、名の順に、戸籍のと通りの氏名を記入してください。